

ARIDA

ありだ市議会だより

有田市



2026年
2月発行
第92号

この街の宝物！
たんましく育て

本会議録画映像
配信中！



主な議案について

議案第53号 令和7年度 有田市一般会計補正予算（第4号）

一般会計補正予算額

3,078万7千円を増額

令和7年度補正予算を令和7年10月24日付けで専決処分。令和7年6月及び7月に発生した豪雨により被災した農業用施設の災害復旧に係る工事費用を計上。

議案第61号 令和7年度 有田市一般会計補正予算（第5号）

一般会計補正予算額

5億292万7千円を増額

<主な内容>

1. 人件費の更正

<人事院の給与勧告に基づく補正>

- ・特別職（市長・副市長・教育長）：期末手当の支給率年間4.50月 ⇒ 4.55月（+0.05月）
▲218万1千円（うち改定分 +12万円）
- ・一般職：平均3.3%給与月額改定（初任給及び給料月額引上げ） +3,565万1千円
期末手当の支給率 年間2.50月 ⇒ 2.525月（+0.025月） +896万7千円
勤勉手当の支給率 年間2.10月 ⇒ 2.125月（+0.025月） +795万5千円
通勤手当の改定 +20万7千円

<人事異動等に伴う更正による補正>

- ・一般職：給料 +1,719万円
職員手当 +2億6,049万3千円（うち退職手当の増 +2億4,618万6千円）

<一般職の給与改定に準じる補正>

- ・会計年度任用職員：報酬 +40万9千円
期末手当の支給率 年間2.50月 ⇒ 2.525月（+0.025月） ▲158万3千円
勤勉手当の支給率 年間2.10月 ⇒ 2.125月（+0.025月） ▲157万1千円

2. 保育所運営事業

81万4千円

明治安田生命保険相互会社からの寄付「私の地元応援募金」を活用し、保田保育所の砂場への日除け設置に係る費用を補正。



保田保育所 砂場



日除けイメージ

令和7年12月定例会

議案第68号 令和7年度 有田市一般会計補正予算（第6号）

一般会計補正予算額 4億2,759万2千円を増額

<主な内容>

1. 有田市地域活性化商品券事業 3億6,049万5千円

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援し、市内の経済の活性化を図るため、商品券を配布。

【配布対象】 2月1日時点で住民登録のある全市民

【内 容】 1人14,000円分の商品券（1,000円券×14枚）

【利用期間】 3月（到着次第）～ 8月末まで

【対象店舗】 市内店舗

（14,000円分のうち7,000円分は市内に本社をおく事業者）



2. 物価高対応子育て応援手当支給事業 6,709万7千円

物価高の影響を強く受けている子育て世帯を支援し、こどもたちの健全な成長を応援するため手当を支給。

【給付額】 こども1人当たり 一律2万円

【対象児童】 ①令和7年9月分の児童手当支給対象児童（9月出生児含む）

②令和7年10月1日～令和8年3月31日までに出生した児童

【スケジュール】 2月初旬に案内通知を送付



議案第58号 有田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

【改正理由】

国民健康保険事業の財政安定化を図るため、所要の改正をしようとするもの

【改正の主な内容】

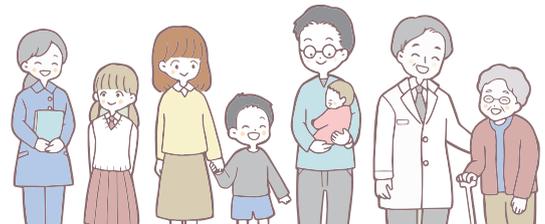
国民健康保険税率の引き上げ（※40才以上65才未満の場合）

所得割：11.8% → 12.8% 1%の引き上げ

均等割：42,000円 → 46,000円 4,000円の引き上げ

【施行期日】

令和8年4月1日



12月定例会

「 議案審議結果表 」

議案番号	件名	議決年月日	可否
議案第53号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度有田市一般会計補正予算（第4号））	7.12.22	承認
議案第54号	有田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	//	可決
議案第55号	有田市特別職給与条例の一部を改正する条例	//	可決
議案第56号	有田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	//	可決
議案第57号	有田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	//	可決
議案第58号	有田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	//	可決
議案第59号	有田市火災予防条例の一部を改正する条例	//	可決
議案第60号	有田市漁業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	//	可決
議案第61号	令和7年度有田市一般会計補正予算（第5号）	//	可決
議案第62号	令和7年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	//	可決
議案第63号	令和7年度有田市介護保険特別会計補正予算（第1号）	//	可決
議案第64号	令和7年度有田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	//	可決
議案第65号	令和7年度有田市立病院事業会計補正予算（第1号）	//	可決
議案第66号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	//	同意
議案第67号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	//	同意
議案第68号	令和7年度有田市一般会計補正予算（第6号）	//	可決
報第8号	専決処分の報告について（市有地の譲渡について）	7.12.1	報告
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	7.12.22	意義なし
-----	有田周辺広域圏事務組合議会議員の選挙	//	指名推薦
-----	議員派遣の件について	//	可決

「 賛否の分かれた議案 」

○賛成 ×反対

議員名	嶋田英	脇村隆生	武田豊治	川島強	花野仁志	一ノ瀬敦子	中西登志明	成川満	岡田行弘	児嶋清秋	堀川明	生駒三雄	福永広次	西口正助	結果
議案第55号	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	議長	○	○	可決
議案第56号	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○	議長	○	○	可決
議案第61号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	可決

「 一般質問 」

一般質問通告一覧表 (令和7年12月11日)

順位	氏名 【会派名】	発言の要旨
1	中西 登志明 【政有会】	1. 有田市DX推進計画の進捗状況について (1) マイナンバーカードの普及率と普及啓発について (2) オンライン申請の進捗状況 (3) 業務の効率化の進捗状況 (4) 生成AIの活用の進捗状況 2. 有田市スマートシティ推進協議会について (1) 有田市DX推進計画との連携
2	嶋田 英 【未来共創】	1. 子育て支援の見直しと新制度への対応 (1) 一時預かり事業の現状と改善 (2) こども誰でも通園制度と保育士確保 2. 令和8年度の予算編成について (1) 予算編成の基本方針について (2) 将来財政と市長のビジョン
3	川島 強 【有志会】	1. ENEOS和歌山製造所のSAF製造の現状について (1) 令和7年2月・4月の中間報告後の進捗状況について (2) 天ぷら油廃油のこれからの回収方法について
4	岡田 行弘 【公明党】	1. 物価高騰に対する支援について (1) 市の見解は 2. つながるまちありだ活動支援事業補助金について (1) 4月・5月開催のイベント 3. 带状疱疹ワクチンについて (1) 本市の接種率 (2) 市民への带状疱疹の疾患啓発の取り組み (3) 50-64歳公費助成の対象者拡大

独自視点で質問・提言!

「 議案質疑通告 」



成川議員

■議案第60号 有田市漁業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

改正条例案の運用について

改正条例案ただし書中の「その他非常の場合」とは何か。
又、「市長が必要と認めるとき」とは何か。説明を求める。

「 討 論 」

反対 議案55・56・61号



武田議員

市の経常収支比率は100%を超えており、家計に例えれば貯金を切り崩して生活している危機的状況。今後、市立病院や清掃センターなどの建設でさらに財政が圧迫される。物価高で市民が苦しむ中、議員や特別職の報酬を引き上げるべきではなく、限られた財源は市民サービスや次世代への投資に充てるべき。

賛成 議案55号



一ノ瀬議員

今回の改定は、民間の給与水準に合わせる人事院勧告に基づき、一般職の改定内容に準じて行うものである。特別職は人事院勧告の対象ではないが、一般職とのバランスを考え、条例改正して準拠させることは、他の自治体でも広く一般的に行われている。過去の制度運用に照らしても妥当な内容である。



動画をご覧になれます



あき しま だ 英

【政有会】



有田市DX推進計画の進捗状況について

質 DX推進計画（令和5～10年度）を進め、市民サービスのデジタル化や人材育成の推進等を行っています。

答 令和7年11月末時点で保有率81.9%。休日窓口等で申請サポート。

質 オンライン申請の進捗状況について

答 申請可能な手続は130件以上に拡大。

質 業務の効率化の進捗状況について

答 「書かない窓口」が好評で、アンケートでも約85%が満足と回答。

質 生成AI活用の進捗状況について

答 庁内向けガイドラインを策定し、文書や資料の作成・要約等で活用。

質 DX推進による利便性向上と持続可能な行政運営を踏まえ、マイナンバーカード未取得者対応・環境整備・職員研修・災害時代替ルールを含めた今後の展望は。

答 各事項について対応を進め、市民の利便性向上と誰一人取り残さない持続可能な行政運営の実現を目指しています。

有田市スマートシティ推進協議会について

質 有田市DX推進計画との連携について

答 協議会は地域課題の解決策の企画・実証や情報発信、市は補助金交付や情報共有による支援を行い、官民連携で課題解決と新たな価値創出を目指しています。

要望 DX推進には市民との対話が不可欠で、利便性向上と同時にサイバー攻撃等の非常時を想定し、紙と鉛筆と職員さんの判断力を活かす体制整備が重要であると要望しました。



あきひろ しま だ 英

【未来共創】



子育て支援の見直しと新制度への対応について

質 一時預かりの申込期限について、直前利用も可能と分かるよう運用やホームページ表示を改善できないか。

答 原則は1週間前だが、空きがあれば直前相談も可能とホームページ表記を早急に改善する。

質 新制度について、通常保育に加えて、一時預かりとこども誰でも通園制度が始まるが、必要な保育士の確保は？

答 来年度の児童数を踏まえ、十分ではないが対応可能。状況を見ながら体制整備を進める。



令和8年度の予算編成について

質 現在、経常収支比率が100%を超える状況が続いているが、令和7年度の見通しと、8・9年度に向けた改善策、目標水準は？

答 令和7年度も令和6年度同様の水準になる見込み。従来の施策を見直し、事業精査を進め、中期的に90%台への改善を目指す。

将来財政と市長のジョイントについて

質 新市立病院の起債償還が本格化する令和12～14年度に向けた備えと、財政シミュレーションのリスク認識は。

答 新病院償還に備え、基金管理と歳入確保を進め、変動を見据えた財政運営に努める。

質 防災を最優先とした上で、市長が次に重点を置く分野と、歳入をどう増やし、歳出をどこから見直す考えか

市長 防災に加え、ふるさと納税や産業振興で歳入を確保し、官民連携や施設管理の見直しで歳出削減を進める。





かわしづ 川島 強

【有志会】



ENEOS和歌山製造所の

SAF製造の現状について

質 ENEOS和歌山製造所（以下ENEOS）のSAF製造の現状と跡地への企業誘致の現状をお答えください。

答 現在、ENEOSでは、廃食用油燃料（SAF）の2028年度以降の製造に向けた詳細設計が行われています。また、同エリアへの企業誘致に向け県やENEOSとともに取り組んでいます。

質 東京都清瀬市は、国の補助金で回収ボトルを購入しています。市の廃食用油回収への考え方、回収ボックスの設置場所を教えてください。

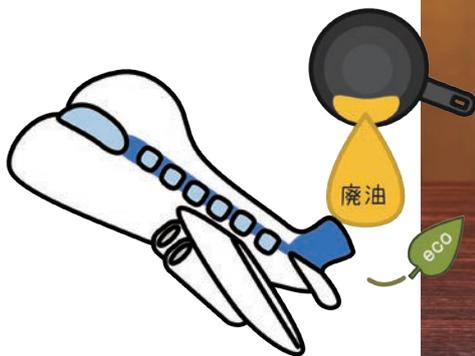
答 本事業は昨年7月から県が実施しており、本市も参画しています。県で検討した結果、回収ボトルの配布は終了していますが、本市としては、市民の皆様のSAFの認知度・環境意識の向上という観点から重要な取組と考えており、ペットボトルによる回収を継続予定です。なお、回収場所は、

市内のオークワ・松源・紙の杜箕島センター・市役所2Fの4カ所です。

質 廃食用油から、SAFが生成されるのは何%ぐらいですか。

答 回収した油の状態にもよりますが、油から食品カス等の不純物を取り除く必要があり、回収量の約7割程度の量が生成されると認識しています。

まとめ 予算の制約もあるが、回収ボトル作成、イベント等での広報活動や協働体制強化に取り組んでもらいたい。



おかだ ゆきひろ 岡田 行弘

【公明党】



物価高騰に対する支援について

質 重点支援地方交付金を活用し、地域経済の下支えを目的として、市民一人ひとりを対象に有田市内で利用できる商品券を配布する事業を実施してはどうか？

市長 商品券を配布する事業を含め検討し、予算案として提案をさせていただきます。

つながるまちありだ

活動支援事業補助金について

質 現行の運用制度では、4月・5月に実施する事業の申請ができないが、改善の考えは？

答 ご指摘を踏まえ、申請が可能となるよう制度運用を改善いたします。

提言

有田市の活性化につながり、若者呼び込む未来への投資となるよう、行政・議会が一体となってバックアップすべきである。

带状疱疹ワクチンについて

質 予防接種の推進と正しい知識の普及・啓発が重要ですが、市の考えは？

答 広報紙への掲載や医療機関との連携などを通じ、市民の皆様には帯状疱疹に関する正しい知識の周知・啓発に努めます。

提言 有田市公式YouTubeや広報紙を再度活用し、より効果的な周知・啓発を行うべきである。

質 現役で働き盛りの年代である50歳〜64歳へのワクチン接種助成の考えは？

答 予防接種法に基づき、市町村が実施すべき定期接種に位置付けられたものを基本とする方針です。今後とも国の動向を注視してまいります。

【物価高騰に対する質問より】

有田市地域活性化商品券事業の概要

目的

商品券の配布により市内の消費活動を下支えすることで、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援し、市経済の活性化を図る

内容

- ・全市民に1人14,000円分の商品券(1,000円×14枚)を配布する
- ・うち7,000円分は市内に本社をおく事業者に限ることで、市内での経済循環を促す

経営管理部・経済建設部・出納室・消防本部・消防署及び農業委員会の所管事項並びに他の委員会に属さない事項に関する調査を行い、議案、請願等の審査を行います。

総務建設委員会



12/15 総務建設委員会の様子

市内視察 11/6

中西委員長

和歌山河川国道事務所と工事受注会社の協力のもと、有田海南道路に関わる工事の視察を行いました。現場事務所で概要と進捗状況について説明を受け、その後、掘削現場に入り、作業の様子を見学しました。



現場事務所で説明



トンネル入口

有田海南道路1号トンネル工事

全長1.5kmのうち約1kmが掘削済みで、爆薬を使用した掘削で3～4m/日のペースで進んでおり、狭いトンネル内での安全対策が徹底されていました。掘削完了後も舗装や設備工事が続くため、完成には2～3年を要する見通しである。

一方で、2～4号トンネルは未着手で、全線開通時期は国の予算に左右されることから、議会としても継続した要望活動が必要であると感じました。道路が完成すれば、渋滞の緩和、所要時間の短縮、災害時の代替ルートの確保など大きな効果が期待できる。



掘削最深部



トンネル内

有田海南道路星越池改修工事

有田海南道路と現道の国道42号を接続するための工事として、樹木伐採や土砂搬入などの準備作業が進んでおり、本格着工は令和8年3月からで、工期は約3年とのことであった。池の約1/3を道路整備のために埋め立てる一方、池底の浚渫（2m）や堤体等の改修で、貯水量は現状と大きく変わらないとの説明を受けた。国道の急カーブが直線化されることで事故減少が見込まれるが、引き続き地元への丁寧な対応が必要であると感じました。



星越池（令和7年11月現在）



完成イメージ

委員紹介

市民の希望や要望について行政とのパイプ役として頑張ります。



堀川委員

経営視点で市政を検証。投資効果を見極め、持続可能な街へ。



西口委員

もっと住みたい有田市へ！産業発展から街づくりに繋げたいです。



脇村副委員長

暮らしの基盤を見守り、より暮らしやすいまちを育てていきます。



中西委員長



健全な財政を次世代に伝えるため、頑張ります。



武田委員

経世済民をモットーに安心安全で持続可能な町づくりを目指します。



花野委員

市民福祉部・水道事務所・教育委員会・選挙管理委員会・公平委員会及び
監査委員の所管事項に関する調査を行い、議案、請願等の審査を行います。

文教厚生委員会



12/16 文教厚生委員会の様子

市内視察

11/11

一ノ瀬委員長

保育環境、学校給食の安定提供、公共施設の安全管理は、子どもたちの健やかな成長と市民の安心な暮らしの基盤です。現場調査の結果、各施設では運営上の課題や設備の老朽化、人員配置のやりくりの難しさが明らかとなった。これらは市民サービスの質に直結するものであり、早急な改善が求められます。

保田保育所

荒天時の雨水排水不備や送迎時の駐車場の安全性の向上、0～1歳児保育における人員配置のやりくりの難しさ、支援を必要とする子どもへの対応基準の不十分さが指摘されていました。園舎や周辺環境の改善、人員の柔軟な増員、臨床心理士の意見も踏まえた専門的支援体制の整備を求めます。



有田市学校給食センター

毎日約1,700食を限られた人員で提供しており、衛生管理や食育への取り組みは高く評価されるものの、大型調理機器の老朽化や病欠時の代替要員不足が課題となっています。設備更新計画の策定、専門技術者の配置によるメンテナンス体制の強化、調理員勤務体制の見直しを要望します。



有田市健康スポーツ公園 BIG SMILE PARK

年間約15万人が訪れる地域の主要施設であり、管理者・スタッフの常駐体制は確保されているものの、落雷防止の避雷針設置、集中監視システム導入による安全管理強化、駐車場拡大やマナー啓発等の利用環境改善、指定管理料の執行報告提出と運営見直しが必要です。



委員紹介

市民の皆様への負託に応え、持続可能な有田市を目指します。



児嶋委員

市民の皆さんの福祉向上と安全安心のため、一生懸命頑張ります。



福永委員

有田市のために出来ることを精一杯頑張ります。



川島副委員長

教育と福祉の課題に向かい、政策へつなぎます。



一ノ瀬委員長



選ばれる有田の創出を目指し、政策で確かな未来を切り拓く。



嶋田委員

「住み続けられるまちづくり」をテーマに頑張ります。



成川委員

市民の代表として、「誠実一路」岡ダッシュ、全力で頑張ります！



岡田委員

地域の力★ 輝くスポーツの輪

ありだ市議会だより

Number
92

2026・2・1

発行

紹介

しちさいけん 七彩剣の会

元気いっぱい子どもたちが、剣道を通してあいさつや礼儀、思いやりの心を学びながら、仲間とともに心と体を鍛えています。



紹介

有田ラグビースクール

幼児と低学年は接触のないタグラグビーを、中学年以降は成長過程に合わせながら本格的なラグビーをプレーしています。



@ARIDA.RUGBY



次回の定例会は2月に開会予定です。

皆様の議会傍聴をお待ちしております！
詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。(☎ 83-2443)

議会だより広報編集委員会

委員長：嶋田 英 副委員長：武田豊治
委員：岡田行弘・一ノ瀬敦子・川島 強・脇村隆生

> ご意見・ご質問：E-mail gikai@city.arida.lg.jp ✉

発行／有田市議会
編集／議会だより広報編集委員会
〒649・0392 和歌山県有田市箕島五〇

TEL 0737・83・2443
FAX 0737・83・5524